

(公社)茅野広域シルバー人材センター
長野県茅野市塚原2丁目5番45号
TEL:0266-73-0224・0266-73-4499
FAX:0266-73-0227
<https://webc.sjc.ne.jp/chino/>
富士見事務所 富士見町落合10039番地4
TEL:0266-62-7766 FAX:0266-62-7802
原事務所 原村12091番地の3
TEL:0266-79-5979 FAX:0266-79-5978



令和4年度 定期総会報告について

5月31日、「ゆいわーく茅野」で定期総会を開催しました。

今回も、コロナウイルス感染防止の観点から、3年連続で会員のみなさまに委任状での議決権行使の協力をお願いし、出席者の制限・消毒・マスク着用・換気を行った上で開催となりました。

総会議会では、議事に立ち宮坂壽一理事長から「令和3年度はコロナ感染症やウクライナ問題、物価高騰と目まぐるしい年であり、行事や会議、研修会の中止により充分な活動ができなかつたが、約144万1千円の黒字決算となつた。令和4年度もセンターを取り巻く環境は不透明であり、入会者の平均年齢は70歳を超え、高齢化が加速する状況下において、事業拡大は困難と思われる。今年は、信用という『無形財産』を

増やすことに重点を置き、シルバーの基本理念『自立・自立、共働・共助』に立ち返り、仕事をもう一度見直し、今まで以上に丁寧に取組み、一人でも多くの人に喜ばれる仕事をを目指し、信用力向上の年にしていきたい」と挨拶がありました。

1期目は、前任の理事長の突然のご逝去により、経験が何もないままスタート、コロナ感染症の影響もあり、諸行事が中止となり、充分な活動ができなかった期でもありました。今期も外部環境は、前年度に引き続き、コロナ感染症、ウクライナ問題、物価高騰と先行き不透明な状況が続きそうです。

シルバー事業の状況も、継続雇用の義務化や、高齢者就労機会の拡大などにより、入会者の平均年齢も70歳を超える高齢化が進展、停業報告・決算が承認された。また、役員と監事の任期満了による退任、新理事・監事の承認がされた。総会は短時間で開催し、来賓祝辞・表彰は行いませんでした。

就業に対するニーズも幅広く多様化し依頼者と高齢者の間でミスマッチが生じています。このような状況を鑑み、今後の運営方針を決めなくてはならない時期に来ていると感じています。



理事長
宮坂
壽一

1期目が
終了、6月
の理事会で
選任され2
期目が始まりました。

理事長に再任

まずは、信用喪失することなく、事務局体制を確立、基礎をしっかりと固め、理事、事務局一丸となって議論を深め、事業の在り方を見直し、今後の方向性を見定めたいと思っています。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

副理事長再任にあたり



副理事長 岡田 亮

申し上げ就任のご挨拶とさせていた
だきます。

例年に比べ一ヵ
月も早い梅雨明け

宣言が出されまし
たが、その後各地

で大雨被害が続出しています。また、

私たちを取り巻く環境は、コロナウ
イルスの影響、円安に伴う日常生活
品や燃料等諸物価の高騰、ロシアの

ウクライナ侵攻による農作物不足が
世界的な食糧問題に発展する等、嚴

しく不安定な状況に直面しています。
このような状況下、再度センター
の副理事長に就くことになり大きな
責任を感じているところであります。
センターの運営も体制強化の途上に
あり、コロナ問題をはじめ課題が山
積しています。加えて令和5年10月
に予定されているインボイス制度導
入は、会員の皆様と共に知恵を出し
合い解決していかなければならぬ
大きな課題と認識しています。

最後に、年齢的にも体力の衰えを
感じていますが、会員の皆様のご協
力をいただきながら、センターの發
展に努めてまいりますので、引き続
きご支援をいただきますようお願ひ
願い申し上げます。

事務局長就任あいさつ



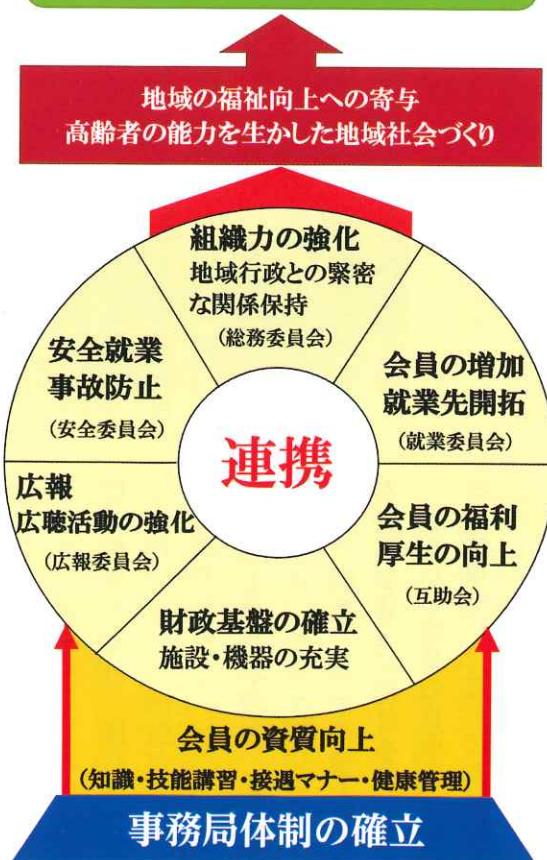
事務局長 國枝 俊二

5月31日に開催
された、定時総会
でご承認いただき
ました事務局長の國枝俊二と申
します。

世界的規模で広がった新型コロナ
ウイルス感染症は、健康被害だけで
なく地域経済にも大きな影響を与え
ております。

シルバー人材センターにおいては、
コロナ禍という新たな環境下での運
営、会員の減少傾向や会員の高齢化
などやインボイス制度への対応等、
経験の少ない私にとって、この職責
はあまりにも大役であり、責任の重
大さに身が細る思いですが、シルバ
ー人材センターの健全な運営と発展
のために、微力ではありますが尽力
してまいりますので、会員の皆様の
ご支援とご協力を賜わりますようお
願い申し上げます。

ハケ岳の大地に輝き 愛されるシルバー人材センター



茅野広域シルバー人材センター（概念図）

事務局紹介

事務局長		國枝 俊二	事務局総括及び業務責任者
総務係	事務局次長兼総務係長	渡辺 隆	局長補佐及び総務係総括・総務委員会主担当
	小池 規子	伊藤 郁夫	経理統括・請求・配分金支払・広報委員会副担当
茅野本所	業務係長	両角 隆彰	業務係統括・剪定作業手配・就業委員会主担当
		笹岡 明彦	草刈作業手配・事故処理担当・安全委員会主担当
	コーディネーター	國枝 秀樹	高齢者活用・現役世代雇用サポート事業（企業訪問・事業開拓、人員確保）
	嘱託職員	小池 幸夫	新規事業・派遣衛生・県委託事業担当（講習会等）
富士見事務所			
所長	名取 光昭	竹村 俊治	事務所総括、剪定・施設派遣、広報委員会主担当
			草刈・草取作業手配、安全委員会副担当
原事務所			
	平出 定喜	事務所総括、請負全般・就業委員会副担当	



令和4年度 受賞者名簿

「表彰規程」並びに「表彰規程内規」に基づき、次の会員を表彰します。

◆ 地域班長表彰（班長在任4年以上）

小平 智三 平出 秀文

（敬称略順不同）

◆ 永年就業者表彰（5年）

【茅野地域 26名】

矢島 正幸	久保 高善	村松 邦彦	卓郎
宮下 正義	浜 良武	柳澤 秀一	友明子
立石 順一	小平 幸子	波多野 春雄	良志
平澤 剛五	三木 龍夫	牛山 幸徳	淨正美
池野 盛夫	佐野 春美	両角 強	一樹
金子 吉郎	小林 則男	小平 秀雄	
川瀬 精一	伊藤 喜代		

林 小平	邦彦	卓郎
角川 小平	柳澤	友明子
上松 小平	波多野	良志
柳平	牛山	淨正美

【富士見地域 13名】

中山 幸彦	藤森笑美子	小池眞貴子	久之 妙子
北原和千代	別府 和夫	向山五百子	星野 静江
小玉 良子	樋口あや子	横山美康子	

星野 小林	星野 真貴子	久之 静江

【原地域 1名】

野明 真道

● 令和4年度 「安全・適正就業対策推進の重点目標」 目標	● 長野県連合会 安全・適正就業標語 入選	● 「危険ゼロ」 「いつまでも 働く喜び 無事故から」
	● 令和4年度茅野広域シルバー人材センター標語 入選	● 「安全は 日々の基本の 繰り返し」 小池 幸夫
佳作 優秀賞	「安全は 日々の基本の 繰り返し」 小池 幸夫	「もう一度 念には念の 安全チェック」 平林 祐一
佳作	「安全は 日々の基本の 繰り返し」 小池 幸夫	「もう一度 念には念の 安全チェック」 平林 祐一
安全委員会賞	「健康は 安全作業の 第一步」 両角 直一	「もう一度 念には念の 安全チェック」 平林 祐一
「健康は 安全作業の 第一步」 両角 直一	「もう一度 念には念の 安全チェック」 平林 祐一	「もう一度 念には念の 安全チェック」 平林 祐一

新理事・監事さん紹介



理事

田中さよ子
茅野市中大塩



理事

岩井 一彦
茅野市仲町



理事

矢嶋 千弘
茅野市豊平



理事

両角 清
茅野市米沢



理事

波間 登
茅野市玉川



専務理事

國枝 俊二
茅野市宮川



副理事長

岡田 亮
茅野市玉川



理事長

宮坂 壽一
茅野市仲町



監事

佐藤 斎
茅野市中大塩



監事

中原 室内
茅野市中大塩



理事

中村 朝治
原村室内



理事

小林 幸治
原村弘



理事

北原和千代
富士見町乙事



理事

森山 好一
富士見町落合



理事

望月 圭子
富士見町富士見



理事

有賀 直人
富士見町落合

熱中症×新型コロナウイルス感染防止を 「新しい生活様式」で健康に！

熱中症 予防行動の ポイント

- 屋外で人の距離が確保できる場合は、マスクをはずしましょう。
- 冷房使用時も窓開放などで換気を行いましょう
- 体調の異変を感じたら、速やかに涼しい所へ移動しましょう
- 日頃の検温等健康チェックにより、健康管理を行いましょう。

蜂刺されに注意！



作業現場の周囲を十分確認し、
安全な就業に勤めましょう！

各専門委員会

委員富士見北原和千代久志

公員委員會

湖 金沢下
東 李町
角川 丸山
良子 時彦

地域班長

金沢下 李町 丸山 時彦

委員会報告

委員長 岡田 亮

天下の奇祭と言われ、諏訪人の血が騒ぐ御柱祭がコロナ禍により前代未聞の寂しい祭りとなりました。当セントターも昨年は、大半の事業が中止となり、会員の皆さんとの親交を深めることができませんでした。

今年度の委員会キーワードは、昨年に引き続き「連携と健康」とし、会員の高齢化に対応しながら組織活動の活性化に向け、理事会・各委員会・会員互助会・地域班（全会員）及び事務局との連携を密にすることと共に、行政等の外部団体の協力を得て、「センターの在るべき姿」に向け、「先を見据えた信用力の向上」の為の活動に取り組んで参ります。会員の皆様のご理解と御協力をお願い申し上げます。

安全委員会

広報委員会

委員長富士見森山好一
副委員長茅野田中さよ子
委員茅野上原敏靖

原

原原原原原原原
7 6 5 4 3 2 1
鎌倉日達椎葉高橋矢崎五味真道今朝喜
広幸理英文彦朝喜
美孝人樹彦
振

就業委員會

委員長
有賀
直人

①会員増強への取り組みについて
地域の友人や勤め先だった会社の
同僚・後輩等に一聲かけて頂き、シリ
バー人材センターの紹介をしましよう

委員長
副委員長
茅茅茅茅
原士野野原
見野野野
平井岩角両小
林池小林小平
佑樹治幸夫直一
彦一統一

委員長	理事長	岡田
副委員長	副理事長	西角
事務局長	茅野	草野
専務理事	富士見	宮坂
委員	原	和田
委員	員	行田
委員	員	久子
委員	員	豊一
委員	員	壽清亮
事務局長	忠雄	俊二

②会員安全就業と資質向上への取り組みについて

年々衰える体力・技術力・知力等を維持向上させる為、各種講習会には積極的に参加しましょう。

③適正就業への取り組みについて
明日の就業が快適になる様に、仕事での質問・疑問・問題点・不安点等ありましたら、各事業者の担当者にその日の内に相談し、一步前進しましょう。

■安全委員会

委員長 平出 統一

安全委員会は、会員が事故なく安全に就業し、お客様に安心と信頼をいたぐる為に、会員の皆様に事故を未然に防ぐ啓発活動を行つてまいります。その為に事故発生時の原因究明、対策検討を行う一方、同種の業務就業者宛注意喚起のPR活動、会員就業先のパトロールにより安全意識の高揚に努めてまいります。事故ゼロにおけるそれが何をすべきか、一人ひとりが考えて就業してください。
「お客様の信頼は事故ゼロから!」

■広報委員会

委員長 森山 好一

広報委員会は総会で承認頂いた事業計画に基づき、会報「八ヶ岳の風」第72号を発行します。

広報として各委員会と連携を図り、

各種事業活動や、独自事業班の活動を紙面にて紹介し、会員と各委員会との情報交換並びにセンターとの連携が図れるよう努めます。

会報「八ヶ岳の風」は地域公共施設への配置をし活動状況を地域へ発信し、会員増加（特に女性会員の増大）就業拡大につながるよう、シルバーセンターの普及啓発に努め、他委員会と連携しセンター事業の一環として、大型店等でのPR活動に参加します。

他情報紙として「八ヶ岳山麓だより」を適時に発行し、各種情報、講習会、研修会の予定等を会報発行の中間時期にお知らせ出来るよう努めます。

広報委員会も新委員に変わりましたが、継続して紙面制作と記載内容などの方法の検討を行い、見やすく興味をもつて頂ける紙面作りや情報発信に努めます。

理事会だより

● 第1回理事会（5月31日）

- ・令和3年度事業報告の承認について
- ・令和3年度決算の承認について
- ・監査報告

● 第2回理事会（5月31日）

- ・永年勤続等表彰の承認について
- ・令和4年度定時総会
- ・理事長の選任について
- ・副理事長の選任について
- ・専務理事の選任について

顧問 相談役選任について
互助会幹事への理事の充て職について
第3回理事会（6月17日）

会員からの専門委員への承認について
理事の所属する専門委員への承認について
個人情報の保護に関する規程の一部改正の承認について
事業経過報告及び今後の日程について

第4回理事会（8月29日）

各委員会長（互助会長）等からの報告について
議案第1号・専門委員会処置規程の一部改正について
議案第2号・就業上不適格な会員に対する処置について
その他

・業務上のトラブル・事故等基本対応フロー・チャートについて
・事務局職員の身分及び退職予定について
・事務所の課題及び対応について

《令和5年10月以降の消費税》
インボイス制度（適格請求書等保存方式）が導入され、商取引にはインボイス（適格請求書等）に基づいた消費税納付が義務付けられ、シルバーの取引も同様になります。
しかしながら、免税事業者である会員の皆さんにインボイスを発行することができないため、センターは会員に支払った消費税額を証明できません。その結果、センターは消費税相当額を納付する義務が生じます。
センターは公益社団法人の性格上、利益を生み出す組織ではありませんので、新たに生じる消費税負担の財源がありません。財源確保には会員の皆さんへの一定のお願いをせざるを得ない可能性があり、今年度中の方針を定め皆さんにご案内する予定です。

重要 インボイス制度について

《現在の配分金と消費税》

商取引には必ず消費税が伴い、物品の購入やサービスの提供、シルバーの配分金も対象に含まれ、各事業

新入会員さん紹介

茅野

大蔵ちとせ	柳澤政人	水本通正
原兩角	中島紀子	中島茂
加藤昇治	石井吉成	石井直行
柳平良子	杉本正子	杉本正子
小林かつ子	笠原卓三	笠原卓三
	豊幸尚英	豊幸尚英

富士見

名取ちよみ	坂本聖子	小川ひろ子
清水敏夫	名取光昭	
白井節夫	北原絹代	
白井高光		
白井弘子		

からだの衰え度チェック開催

『人生100年、健康第一』



血管年令、筋力、姿勢バランスなどをチェックし、健康維持に役立ててください。

開催日：9月11日（日）

会場：ゆいわーく茅野 3階

時間：10時～（1グループ45分）

定員：36人（6グループ）

問合せ・申込み：茅野事務所 渡辺・高山（73-0224）

この度、長野県シルバー人材センター連合会及び日本造園組合連合会のお力添えをいただき、高齢者活躍人材確保育成事業「庭木剪定講習会」として茅野市運動公園を会場に、7月19日（火）～22日（金）の4日間にわたり開催させていただきました。

対象者は60歳以上の未会員で、これから入会し剪定のお仕事をやつてみたい方、既に入会されている会員で、剪定のお仕事に興味を持たれている方など、諒訪、茅野、富士見、原の各地域より14名の皆様にご参加をいただきました。

天候が心配されましたら、座学（剪定作業知識・道具管理・安全就業）や生垣（ツツジ・サ

ツキ・イチイ）、樹木（マツ・イトヒバ・モミジ）剪定など、広範囲の講習内容に受講者も大いに満足された様子でした。また、剪定された庭木も見違える姿となりました。

受講者の皆様の入会や、会員としてのご活躍におおいに期待いたします。

ツキ・イチイ）、樹木（マツ・イトヒバ・モミジ）剪定など、広範囲の講習内容に受講者も大いに満足された様子でした。また、剪定された庭木も見違える姿となりました。

受講者の皆様の入会や、会員としてのご活躍におおいに期待いたします。



剪定後 ◀◀ 剪定前

そんな中、ウクライナの戦禍で、エネルギーや食料品などの物価高騰も私たちの暮らしを直撃しています。

その上、近年の夏の暑さは、命にかかる危険なもので、日々安らかに生きていくだけのことが本当に大変な今ですが、そのような今だからこそ、元気に働ける健康なシルバーでいることが、何よりも大切なことではないでしょうか。

（服部）

庭木剪定講習会を開催しました

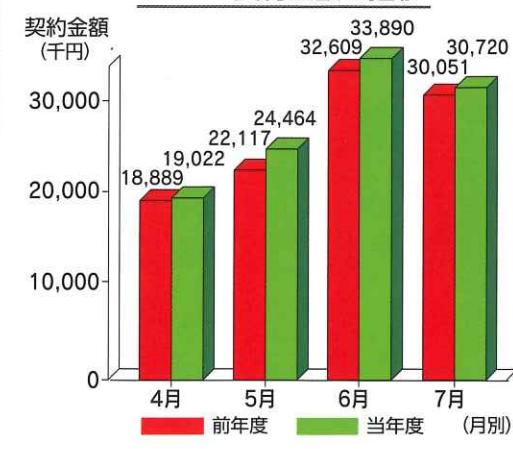
（令和4年4月1日から7月末までの新入会員）

編集後記

新型ウイルスと言われたコロナ禍が今や常態化してしまい、いつになつても一向に先が見えません。

命にかかる危険なもので、日々安らかに生きていくだけのこと

令和4年度 契約金額の推移



月別	4月	5月	6月	7月
前年度	18,889	22,117	32,609	30,051
当年度	19,022	24,464	33,890	30,720
前年比	100.7%	110.6%	103.9%	102.2%

4月～7月の合計は、前年度103,666千円、当年度108,095千円、前年比104.3%となりました。

2022.7.31 センター状況

会員数	623人	契約金額	108,095千円
茅野	379人	前年比	104.30%
富士見	175人	傷害事故	0件
原	69人	損害賠償事故	1件